

JTB と弘前市、持続可能な観光地づくり等に関する 包括連携協定を締結

株式会社 JTB(本社:東京都品川区、代表取締役 社長執行役員:山北 栄二郎、以下「JTB」と)と青森県弘前市(市長:櫻田 宏、以下「弘前市」)は、弘前市の持続可能な観光地づくりとして、農業・観光産業の振興、地域活性化、および弘前市が掲げる SDGs の目標達成に寄与するため、包括連携協定を7月7日(月)に締結しました。



■ 協定の背景

JTB は交流創造事業を事業ドメインとして、JTB ならではの体験価値を提供しています。本協定により、JTB が提供するソリューション(商品・サービス・情報・仕組みなど)を活用することにより、歴史・文化・観光資源・豊かな自然環境などに恵まれた「あずましい ふるさと」^(※)弘前市が、持続可能な観光地となるよう街づくりを推進していきます。

弘前市は、総合計画基本構想の将来都市像「みんなで創り みんなをつなぐ あずましいりんご色のまち」^(※)の実現に向けて、各種の施策・事業を推進しています。 ※あずましい=心地よい・落ち着く・居心地が良いという意味の津軽弁

両者はこれまで観光促進ならびに、りんご産業援農支援などの事業連携を行ってきました。これからは、両者がより強固に関わっていく事で、様々な地域課題の解決が実現できると考え、今回の包括連携協定を締結するに至りました。

■ 協定の期間

・2025年7月7日～2028年3月31日

■ 協定の内容

- (1)国内外からの誘客・創客による地域活性化に関すること。
- (2)高付加価値な滞在型受入環境整備、地域づくりに関すること。
- (3)持続的な観光地経営に資する DX 推進に関すること。
- (4)りんごを中心とした農産物のブランド力向上に関すること。
- (5)りんご産業における担い手・関係人口創出に関すること。

■ 具体的な取り組み推進事項

(1)観光マネジメント人材の育成支援 / 津軽エリア広域周遊コンテンツの開発及び、商品予約の DX 支援
「健康」を中心に据えた協業による新しい観光地域づくり

(2)訪日多言語対応等による受入環境整備 / 観光コンテンツの造成支援 / 観光に係る流通課題の解決支援

(3)DMP^(※)の活用や観光 DX 推進に係る戦略策定支援 / 観光 DX の面的な連携支援
観光 DX データの活用支援

(4)「食×農×観光×文化」による地域ブランディングの強化支援

(5)新規就農者増を実現する支援 / 「ひろさき援農プロジェクト」の進化による関係人口の拡大

※Data Management Platform(データ・マネジメント・プラットフォーム)の略で、インターネット上に蓄積された様々な
情報データを管理するためのプラットフォームのこと。

JTB は「交流創造事業^(※)」を事業ドメインとし、地域・社会課題に対して、人×場所×交流をデザインすることでその解決に取り組んでいます。地域資源を活用した観光コンテンツの開発により、交流人口や関係人口の拡大につなげるとともに、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。 ※「交流創造事業」は(株)JTB の登録商標です

弘前市は、旅行スタイルの変化や多様な旅行者ニーズに応じて、既存の観光コンテンツの磨き上げや、新たな観光コンテンツの掘り起こしなど、観光を切り口とした魅力あるまちづくりに取り組んでいます。自然、歴史、文化、伝統に基づく多彩で優れた観光コンテンツを有効に活用し、国内はもちろん国外からの観光客の増加を目指して、農業・観光産業の更なる強化等を図っていきます。



■一般のお客様からのお問合せ先

JTB 青森支店 TEL:017-722-4434 (9:30~17:30 ※12/30~1/3 及び土日祝休)

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)